

平成23年度 第1回豊山町児童家庭福祉審議会議事録

1 開催日時 平成23年9月22日(木) 午後2時～午後3時

2 開催場所 豊山町役場 3階 会議室4

3 出席者 委員

社会福祉協議会代表	井上博司(会長)
民生委員協議会代表	中村里美
子ども会連絡協議会代表	安藤弘治
保育園父母の会代表	加藤みどり
ゆめっ子クラブ代表	岡島千衣子
小児科医師	野崎千佳
天使幼稚園代表	太田富恵
一般公募	岡島順子

欠席者 委員

愛知学泉大学 講師	大崎園生
母子寡婦福祉協議会代表	鈴木みどり

事務局

福祉課長	堀場昇
福祉課福祉・少子係 主査	猪飼映子
福祉課福祉・少子係 主事	安藤幸雄

4 議題 (1) 豊山町児童家庭福祉審議会の趣旨説明について
(2) 豊山町次世代育成支援対策行動計画(後期計画達成状況)について

5 会議資料 資料No.1 平成23年度第1回豊山町児童家庭福祉審議会次第
資料No.2 豊山町次世代育成支援対策行動計画(豊山町第2次児童家庭福祉計画) 後期計画(平成22～26年度)での目標達成状況
資料No.3 豊山町次世代育成支援対策行動計画(後期計画)
資料No.4 ファミリー・サポート・センター事業の概要説明資料

6 議事内容

司 会	それでは、ただ今より平成23年度第1回児童家庭福祉審議会を開催いたします。私は本日の司会進行をさせていただきます福祉課福祉・少子係の安藤と申します。よろしく申し上げます。 まず、委員の変更がありましたのでご紹介させていただきます。保育園父母の会代表、加藤みどり様、母子寡婦福祉協議会代表、鈴木みどり様が
-----	--

	<p>平成23年度より委員となりました。また、本日、大崎委員、鈴木委員から欠席のご連絡をいただいておりますので、ご報告申し上げます。</p> <p>次に、事務局のメンバーも変わっておりますので、課長より順に自己紹介をいたします。</p>
事務局	(課長及び事務局あいさつ)
司会	<p>それでは審議会に先立ちまして、井上会長より一言ごあいさつをいただきたいと思っております。会長よろしく願いいたします。</p>
会長	<p>皆さんこんにちは。本州を駆け抜けた台風15号は、各地に洪水被害の爪あとを残して通過いたしました。豊山町も避難勧告が出た地域もありましたが、大過なくほっとされていることと思っております。最近は温暖化の影響か、台風だけでなく、局地的な大雨にも見舞われることが多くなりました。経済にも大きな影響が出ております。</p> <p>ところで豊山町もJALの撤退で将来を心配されましたが、新しくFDAが参入し、またJAXAの誘致も出来ました。町の総合計画にもありますように、行政と住民が一体となって、航空産業を中心とした、小さくても輝く街づくりに向かって努力されております。人口も少しずつですが着実に伸びております。豊山町が安心して子育てが出来る町、移り住んでみたい町にしていくために、微力ですががんばりたいと思っております。どうかよろしく願いいたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p>(資料No.1～4確認)</p> <p>資料が無い場合や配布資料の落丁等がある場合には、お申出ください。</p> <p>また、本日の議事内容につきましては、録音させていただき議事録を作成いたします。議事録は、後日、町のホームページに掲載させていただきますが、承認いただけますでしょうか。</p>
委員	— 「異議なし」 —
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。後ほど、会長から「議事録署名委員」が指名されますので、指名されました委員2名と会長の3名の方でご確認していただきたいと思っておりますので、よろしく願います。</p> <p>それでは、これより、議題の審議に入ります。会議の進行につきましては、会長の取り回しでお願いいたします。</p>
会長	<p>それではただ今から、議事の進行を務めさせていただきます。</p> <p>まず、会議録署名委員の指名ですが、安藤委員と太田委員を指名いたします。後日、事務局が本日の会議録に署名をいただきに伺いますので、よろしく願います。</p> <p>それでは、次第に沿いまして、議題(1)豊山町児童家庭福祉審議会の趣旨説明について、事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	(「次世代育成支援対策行動計画(後期計画)」に基づき説明)
会長	<p>ありがとうございます。ただ今、事務局の説明が終わりましたので、委員の皆様のご質問、ご意見などあればいただきたいと思います。ありますでしょうか。</p> <p>質問も無いようですので、次の議題に移ります。</p> <p>議題(2)豊山町次世代育成支援対策行動計画(後期計画達成状況)について事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>はい。資料のほうは「後期計画(22年度～26年度)での目標達成状況」を用いまして、平成23年度上半期、8月末までの達成状況について説明させていただきます。また、新規事業及び数値が大きく変わった事業について説明させていただきます。</p> <p>(「豊山町次世代育成支援対策行動計画(豊山町第2次児童家庭福祉計画)後期計画(平成22年～26年度)での目標達成状況」に基づき説明。)</p> <p>次に、新規で始めましたファミリーサポートセンターについて事業概要などについて説明させていただきます。</p> <p>(ファミリー・サポート・センター事業の概要説明資料に基づき説明)</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。</p>
会長	ありがとうございます。ご質問、ご意見などあればいただきたいと思います。ありますでしょうか。
委員	ファミサポ会員になるための研修は2回受ける必要があるのですか。
事務局	1回受けていただければ会員になれます。今回2回行った理由は、事業を周知し会員数を増やすためです。また、初めての研修でしたので、2回目の研修の際には1回目に参加した方にも声をかけさせていただきました。今後も随時研修会を開き、会員数の増加に努めていきたいと思っています。また、交流会のようなものも開催したいと考えております。この事業は依頼会員と提供会員の合う合わないといった相性がありますので、依頼会員と提供会員の顔合わせを幅広く行い、他にどんな方が子どもを預かってくれるのか知ってもらう機会になればいいなと考えております。また、子どもを預かる時の安全や健康、子どもの遊ばせ方についての講座も行っていきたいと思っています。
委員	提供会員について、何か資格は必要ですか。
事務局	20歳以上の健康な方で、豊山町に在住の方でしたらどなたでも提供会員になれます。安全面についての問題は付きまといますので、講習会は受けていただきます。
委員	他の自治体の会員数も気になりますね。
事務局	北名古屋市のファミサポへ視察に行ったのですが、師勝は10年前から

	事業を行っており最初は会員も少なく一回の講習だけだったのですが、現在は会員数は628名おり、依頼会員384名、提供会員164名、両方会員80名です。人口数で比較すると豊山は6分の1ですので、豊山の場合は10年で100人くらいの会員数になれば良いかなと思います。最初は会員も講習会も少ないですが、今後少しずつ充実させていきたいです。
委 員	とても良い施策だと思いました。今、北名古屋市では多くの需要があるようですので、豊山でももっと早くから行っていれば良かったと思います。ところで、20歳からということでしたが、年齢の上限はありますか。
事務局	上限はありません。健康な方でしたら大丈夫です。
委 員	こうした会員の募集は広報などでお知らせしているのですか。
事務局	6月から8月まで広報に載せていました。しかし、まだまだPRがうまく進んでおりません。
委 員	そうですね。今詳しく聞いてとても良い事業だと思いました。この事業名を広報で目にする方は多くいるかと思いますが、自分には関係ないと思う方も多くいると思います。ですので、サークルや団体の集まりは他にも多くあると思いますので、そうした場でも広報活動するのも良いと思います。活用したいと思う方は絶対に多くいると思うので、あとはPRのみだと思います。がんばってください。
事務局	ありがとうございます。今は提供会員を増やすことを主の目的としています。預けたいという人だけがいっぱい増えても事業として成り立ちませんので、保育園や幼稚園などで広報活動をしたり、また広報でお知らせしたいと思います。
委 員	最近ではよくホームページに載せたりしていますが、我々世代はパソコンをうまく使えないので、なんとか我々でも簡単に詳しく知りえるようにしていただけると助かります。
委 員	広報に載せるときでも大きく載せてもらわないと見逃してしまうね。豊山チャンネルも使ってPRもしてもらいたいです。
事務局	はい、今後はいろいろ検討してやってみたいと思います。
委 員	講習を受ける必要があるということですが、会員になりたい人はすぐに一人ずつ講習を受けられるのですか。それとも、月に一度くらい定期開催し、何人かまとめて受けられるような形にするのですか。
事務局	それについてはケースバイケースで対応していきたいと思いますが、基本的には数人まとめてやりたいと思います。
委 員	申し入れをしても、2・3週間くらい後に講習を受けることになるということですか。
事務局	そういうことになるかもしれません。8月以降は会員になりたいという申し入れがないのですが、講習会については保健センターの町職員にも協力してもらい、早めに講習を実施して会員登録ができるようにしたいと思っています。
委 員	実際に提供会員が預かっているという事例はもうありますか。

事務局	まだ残念ながらありません。ですが、預かって欲しいという方が見えて、提供会員のお宅にアドバイザーと訪問したということはある、今後利用する可能性がある方は見えます。なんにしても、会員が少ないもので、会員が多ければもう少し需要があると思います。ある程度提供会員がいないと成り立ちませんし、少しずつ増やしたいです。西春で聞いたことですが、初めはまったく会員登録がなく、会員登録を増やすことが事業1、2年目の仕事だと言われました。
委員	提供会員と依頼会員が話し合いみたいなものをやらないと、預かってもらえないというのはタイムロスというか、すぐに預かってもらいたい人は利用することが難しいと感じてやめてしまうんじゃないですかね。すぐに預かってもらいたい人は多いと思うので、そういう人への配慮もお願いします。
事務局	初めは、子どもと提供会員が合うかどうかを見てもらいたいです。子どもにはアレルギーなど、様々な個性がありますし、この人には預けられないなということがあると思います。まずは、この人だったら良いなという信頼関係を会員同士の間で築きたいと思っています。それさえ築ければ、その後は、会員同士スムーズに調整が進むと思うんですね。
委員	そうですね、そういった関係が築ければ、会員同士で先に直接会って調整が進み、後で報告だけ事務局に来るなんてこともありそうですね。
事務局	そういったこともあると思うので、交流会をやって顔合わせを繰り返して関係を築いていきたいと思っています。
委員	アドバイザーの方はどんなかたですか。何か資格を持っている方ですか。
事務局	保育士と教員の免許を持っている方で、2名います。40代の方と50代の方です。8時半から5時までひまわりにおります。
委員	提供会員の申込はひまわりに行けばいいんですか。
事務局	はい、ひまわりをお願いします。
委員	時給600円というのはどうなのでしょうかね。
事務局	基本的に、ファミサポという事業はボランティアのようなものです。有償ボランティアという形を取らせてもらってありまして、市町村によって金額もバラバラなんですけど、豊山は平均的な金額だと思います。
委員	保険もきちんとされているので安心ですね。
事務局	財団法人女性労働協会というところがファミサポを初めて推進したのですが、そこが作った保険を使わせていただいています。
委員	小さな子だけでなく、老人も預かってもらえると助かりますね
事務局	ファミサポセンターはいろいろあって、老人の部門もあるところはあるんです。
委員	病院の通院やちょっとした介護を見てもらいたい人はいると思うので、そういうのもあるといいですね。
委員	核家族や母子家庭も多いと思うので、おじいちゃんおばあちゃんとふれあう機会が出来ると良いと思いますね。

委 員	保育園でもおじいちゃんたちを招待してゲームをしたりする事業もあるんですね。
事務局	はい。世代間交流事業と言いまして、月1回から3回の定期開催でやっています。去年の実績は15回でしたが、今年は8月末時点で16回やっていますので増えています。
会 長	他に何かありますか。
委 員	ひまわりの母子通園施設は何組くらい利用者がいるんですか。
事務局	8月末時点で28組のお母さんとお子さんが利用されています。年々少しずつ増えています。
委 員	話が変わりますが、保育園は親が迎えに来ないと子どもは帰さないようになっているんですか。台風とかで親が来れないときに子どもを帰して、水に流されたというようなことも聞いたことがあるので。
事務局	保育園は原則、親が送迎するということになっています。台風などで来れないときは預かれる時間まで預かります。また、地震などで道が通れないときなどは、親が来られれば引き渡しますが、保育園も最終的には避難所になりますので責任を持って面倒を見ます。
会 長	他にありますか。 無いようですので、3のその他の議題に入りますが、議事に関係なくご意見あればおねがいします。 他に何も無いようですので、これをもちまして平成23年度第1回児童家庭福祉審議会を終了します。ご協力ありがとうございました。
司 会	会長様ありがとうございました。 委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議いただきましてありがとうございました。

平成23年10月31日

会 長 井上 博司

署名人 安藤 弘治

署名人 太田 富恵